

研修アンケート

研修の受講お疲れ様でした。

今後の社内研修に反映させて参りますのでご感想をご記入下さい。

研修で学んだことをご記入下さい

<free 研修>

- ・ f r e e e は、1000 を超える連携企業あり
 - ・ f r e e e と他の会計との違い
 - ⇒ f r e e e は1つのデータであらゆる処理ができる。
 - ⇒ 統合型で1つのデータしか持っていないため、1つ変更すればよい。
 - ⇒ 漏れ・誤りは最小限に
 - ⇒ 会計・請求書が紐づく
 - ・ f r e e e の考え方
 - ⇒ ・すべてのとりひきは 発生と決済がある。仕訳はその裏側で生成される。
 - ・取引はタグで分類される。
 - ⇒ いかにか手入力をなくすか。
 - ⇒ 様々な取引を会計データとして集約するソフト
 - ⇒ 仕訳を入力して考える中小企業には不向き
 - ・ 向いているソフト
 - ・ 会計事務所に任せたい場合・・・MF
 - ・ 今までと変えたくない、中小企業・・・従来のソフト
 - ・ スタートアップの企業・・・f r e e e
- ※従業員が多い、取引が多い⇒プロフェッショナルプラン
- ⇒ 契約途中でプランは変更できない。
- ・ 自動消込、自動重複チェックで取引の重複を未然に防ぐ
 - ・ 経費精算⇒小口現金を廃止できる。(ベーシックプランから)
 - ・ ミニマムプラン⇒スマホのアプリなどを使用。
- ※OCRの推測機能で登録が楽
- ・ 適切な意思決定に寄与する多様なレポート、資金繰りの把握が容易
 - ・ タグ機能を用いた分析
 - ⇒ 取引に取引先、品目、セグメントといった多様な分析軸を付与し、多角的な分析が可能に。
 - ・ 電子帳簿・インボイス対応について
 - データでいただいていた資料を紙印刷して保存できなくなる。(データ保存のみ)
 - 統合型により、スモールビジネスのお客様にも利用しやすい環境に。
 - ・ お客様にどのように勧めるか

⇒実務の研修や学習したことをアウトプット(資格)

セミナー(アドバイザー向けに月2, 3回、どのように活用しているかの事例)

3ヶ月で面談等を含めて体系的に学んでいく

研修の中で、実際に活かせる点をご記入下さい

<free 研修>

・現在、freeを使用されているお客様に携わっていませんが、会計全体が見れるため、俯瞰的にみることができるようになりました。以前はざっくりとした使い方が知らずにいたため、freeの良さを生かしきれていなかったな—と思いました。今後、MFクラウドやfreeが会計ソフトの主流になっていくと思います。どこかでfreeのお客様に携わりたいと思います。

質問事項・疑問点・意見をご記入下さい

以前、freeを利用したことがあるのですが、タグについてよく分からず、利用しきれていませんでした。

本日のお話では、タグの活用がfreeの特徴の1つのようなのですが、現在使われていて具体的にこのように活用できるといった事例が知りたいと思いました。

<統一したいルール>

- ・交際費と会議費の区分⇒人によって5000円、1万円と違う。
- ・軽減税率と10%との混在のレシートの計上について、どの程度で一括で計上するか
- ・CSVをインポートする際に店名を消す方が時間がかかるので、インポートするものについては店名も入れさせて頂く方が工数が少ないです。
- ・カタカナ・英字は半角 かなは全角といったルールを決めると検索がしやすいです。
- ・前の方が経費・資産・負債勘定の両方に補助科目がついている場合は、どちらかに統一してもらえると助かります。

感想をご記入下さい

freeの画面を用いての資料で非常に分かりやすかったです。

規模が大きいお客様が管理しやすい(特に売掛金・買掛金のモレがチェックしやすい)ため導入しているイメージがありましたが、スタートアップのお客様に向いているというお話は少し驚きました。

具体的な利用方法や活用方法について、もう少し教えて頂けると嬉しいです。

大変勉強になりました。ありがとうございました。

ご記入ありがとうございました！